第二十四條　地方聯合会ハ次ノ要件ヲ以テ成立ス
一、一府県又ハ一区域ニ於ケル本会支部ノ聯合
二、重要ノ鉱山地方ニ於ケル本会支部ノ聯合

第二十五條　本会直属ノ支部トハ其附近ニ聯合スベキ地方聯合会ナキ直轄ニ本部ニ統制セラルヽモノヲ云フ

第二十六條　支部及地方聯合会ノ規則ハ本會ノ承認ヲ経ルコトヲ要ス
支部若ハ地方聯合会ハ毎月定額ノ本部費ヲ納付スルノ外大会及理事会ノ決議セル臨時費ヲ負擔スルモノトス

第二十七條　本会ハ地方聯合会又ハ支部ノ財政ニツキ命令セス但シ之ヲ監督ス
支部及地方聯合会ハ常ニ本会ノ統制ニ服スルモノトス

第十章　労働争議

第二十八條　支部又ハ地方聯合会ガ重大ナル労働争議ヲ起サントスルトキハ直ニ其内容ヲ報告スベシ
本部ハ右ノ通告ヲ受ケ事態重大ナリト認ムルトキハ直ニ理事会ヲ召集シテ其方針ヲ決定シ其決議ヲ通告シ且必要ノ應援ヲナスベシ

第二十九條　独断ニ争議ヲ起シ若シクハ理由ナクシテ理事会ノ方針ニ従ハサルトキハ之ヲ援助セサルコトアルベシ

第十一章　會則ノ変更及解散

第三十條　本会々則ノ変更ハ大會ニ於テ行ヒ出席代議員三分ノ二ヲ以テ決議ス
本会ノ解散ハ大会ニ於テ行ヒ出席代議員ノ代表スル票数五分ノ四ヲ以テ決議ス

第十二章　日本労働総同盟トノ関係

第三十一條　本会ハ労働者階級全体ノ必要ヲ認メ日本労働総同盟ニ加盟ス

第十三章　附則

第三十二條　鉱山労働者ノ団体ニシテ本会ニ入会セントスル者ハ本会理事會ノ

行動

一、本会ハ友愛會鉱山部、全国坑夫組合、大日本鉱山労働仝盟ノ三団体併合シテ組織セラレタルモノニシテ大正九年九月廿八日ヨリ三日間ニ亘リ足尾銅山各支部ノ発会式ヲ挙行ス

一、大正九年十月二十三日北海道夕張郡夕張炭山ヲ中心トセル仝会支部ノ発会式挙行

一、大正十年二月中北海道炭礦汽船株式会社支店ノ紛議事件ニ対シ本部ヨリ麻生久、坂口義治等出張應援セリ

一、大正十年三月絵葉書（世界ニ於ケル五大労働運動者トシテ「レニン」「マルクス」「スマイリー」「クロポトキン」「ローザ」ノ肖像ヲ現ハシタルモノ）五枚一組金三十銭ヲ以テ発売シタルモ仝月五日発売頒布禁止トナル

一、大正十年三月十七日以来足尾銅山各支部幹部等ハ会員ノ廃脱續出スル傾向アルヲ以テ之ガ引止ノ策トシテ何等カ劃策セザレバ不得策トノ見地ノ下ニ鉱業所ニ八ケ条ノ要求ヲ提出スベク協議シ四月二日之ヲ鉱業所長ニ提出シテ争議ヲ惹起シタル際本部ヨリ加藤勘十、麻生久其他数名ノ幹部出張應援シ禁止印刷物其他数十種ノビラヲ貼紙又ハ撒布シ遂ニハ坑夫ノ妻女ヲ上京セシメ古河家及鉱業所本社ヲ訪問セシムル等百方運動ニ努メタルガ四月十八日ニ至リ関係者会見折衝ノ結果勝利ノ解決シタルガ本争議ニ依リ出版法違反其他ニ依リ検挙セラレタルモノ宮崎市八外四名ニ達セリ

一、大正十年六月十九日秋田県北秋田郡阿仁鉱山支部ノ發会式ヲ挙行ス

一、大正十年七月五日本部員麻生久、坂口義治等ハ北海道夕張支部ガ會員漸次減少シ解散ヲ見ルベキ状態ニ瀕シツヽアリシヲ以テ仝所ニ出張会勢挽回ノ為メ運動セシモ何等効果ヲ奏セザリシカバ仝月十四日解散ノ策ト